

## 会 議 録

会 議 の 名 称	令和6年度第3回所沢市自治基本条例推進委員会
開 催 日 時	令和7年2月10日（月）午後6時から午後7時50分まで
開 催 場 所	市役所高層棟3階 301会議室
出 席 者 の 氏 名	藤本 浩志（委員長）、木下 直三（副委員長）、有泉 大地、 北村 かのこ、田中 ひとみ、山口 治夫、高橋 祐二、廣川 隆通、 今川 奈緒、倉地 真太郎
欠 席 者 の 氏 名	—
説 明 者 の 職 ・ 氏 名	—
議 題	(1) 令和6年度市民意識調査の結果報告について (2) 行政評価の進捗報告について (3) その他
会 議 資 料	(1) 会議次第 (2) 資料 第3回所沢市自治基本条例推進委員会 (3) 所沢市市民意識調査報告書（令和6年度版） (4) 事務事業評価表
担 当 部 課 名	経営企画部経営企画課 電話 04（2998）9027 経営企画部長 市川 博章 経営企画課 課長 並木 茂幸 主 幹 松本 圭四郎 主 査 稗田 真理子 主 査 岩田 堯之 主 任 友木 雄太 主 任 田中 綾華 主 任 大畑 知佳

様式第2号

発言者	審議の内容（審議経過・決定事項等）
委員長	<p>開会后、藤本委員長の進行により議事が進められた。</p> <p>11月に開催された第2回の委員会では、イベントの周知方法、所沢市観光情報・物産館 YOT-TOKO（よっとこ）や開智学園、エミテラス所沢等について意見をいただいた。</p> <p>エミテラス所沢が開業し、所沢市外から見たら魅力ある街に見えていると思うが、その一方で、新所沢 PARCO の閉館や小手指西友が現在は無い状況であり、一極集中となってきていると個人的に感じている。</p> <p>この委員会では、様々な属性の方から意見をもらい、今後の方針等に活かしていくことを目的としている。こうして欲しいといった意見等あれば伺いたい。</p>
委員	<p>2月9日にブルーナドームで所沢シティマラソンが開催された。坂が多いのが特色で、市外や県外の方も参加している。自身も過去に参加したことがあるが、沿道の皆さんが応援してくれるとても良い大会だと感じている。</p>
委員	<p>祖父が免許を返納した。駅やスーパー等に行く際にところワゴンを利用している。無料でもあり、気軽に出かけられるため、大変ありがたいと感じているようだ。</p>
事務局	<p>市内在住の65歳以上の方で、運転免許証を自主返納された方等へは無料乗車券を交付している。おとなの運賃は200円かかるため、路線バスより割高に感じる部分もあるかもしれないが、路線バスが走っていない区間を通っていることに特長がある。運転免許証を自主返納された方などに、日常の交通手段の一つとして利用してもらえると良い。</p>
委員	<p>行事等があっても、まちづくりセンター近辺に住んでいる方は参加できるが、まちづくりセンターから遠くに住む人は参加率が低いという課題がある。交通手段に苦慮している地区もある。</p>
事務局	<p>バスの利便性がさらに向上すると良いが、民間事業であれば採算が取れないとなかなか難しい。その点を行政がフォローしている。当初はところバスだけであったが、よりきめ細やかに対応すべくところワゴンの運行を開始した。地区を限定して試行的なスタートをした後に、本格実施という形で進めているところである。</p>

発言者	審議の内容（審議経過・決定事項等）
副委員長	所沢市役所の駐車場に警備員が多く配置されており、税金の無駄遣いと感じている人がいるようだ。
事務局	市としても課題と認識しており、事業の見直しを行った際にも俎上に上がったものである。ただし、現状のロータリーの形状では安全性を考慮すると、警備員を削減することは難しい。すぐには難しいが将来的には見直しを行いたいと考えている。
副委員長	東京都では高校無償化をしており、境に住んでいる所沢市民からの不満を非常に多く聞く。
事務局	<p>格差は際立ってきている。埼玉県知事、千葉県知事、神奈川県知事から、東京都知事に対し、居住地によって格差が出ないことも施策の実現と税源の偏在是正を求める申し入れを行っている。</p> <p>金銭面以外の魅力を上げることで所沢市を選んでいただけるような施策を考えていきたい。</p>
委員長	<p>委員の皆様には、行政と情報共有できる良い機会としていただきたい。</p> <p>（１）令和６年度市民意識調査の結果報告について事務局より説明資料に沿って説明を行った。</p>
委員	愛着が無い方、定住意向が無い方について、アンケート等でその理由を聞いているのか。
事務局	アンケート等で直接理由を聞いてはいないが、市民意識調査の中で、困りごとや要望等率直な意見をいただいているため、ここから読み解いているのが現状である。
委員	<p>回答している方の多くは所沢市に愛着がある方が多いのではないかと。転出する方の調査をすると意義があると思う。</p> <p>また、危機管理・防災は要望度が高い施策としてはあまりあがっていないが、いざというときに自治会がきちんと機能するのか不安である。最近、西武鉄道が地盤を売りにしているが、地盤が強固な点は他の自治体にはない売りであり、所沢市ももっとアピールできると良い。</p>
事務局	転出する方の調査をしたいという思いはあるが、費用面で苦慮している。費用がかからない方法で調査をする方策があればアイディ

発言者	審議の内容（審議経過・決定事項等）
委員	<p>アをいただきたい。</p> <p>交通の便や、子育て支援など見えやすいことについての意見は多く届くが、インフラの老朽化など見えにくいことについての意見はあがりやすく、市民意識調査の結果を施策に反映するときには留意が必要だと感じた。</p>
事務局	<p>埼玉県内で起きた道路陥没事故をうけ、国から下水道管の口径が2.0m以上のものを調査するよう指示があったところであるが、所沢市では点検の対象のものがないため、口径1.5m以上の下水道管について緊急点検を行っている。</p> <p>航空公園は日本で最初の飛行場であったように、武蔵野台地は地盤が強固である。</p>
委員	<p>市では年に一度防災訓練を行っており、自治会も意識が高い。避難所運営については皆で取り組む必要がある。</p>
事務局	<p>単に避難所に行くだけでなく、避難所の運営など実践に即した訓練を行っていくこととなる。それをどう市民に伝えていくのが重要と考えている。</p> <p>（2）行政評価の進捗報告について 事務局より説明資料に沿って説明を行った。</p>
委員	<p>精神保健福祉について画期的・革新的な取り組みをしていると感銘を受けた。事業が行われる前提となった課題や問題等があるのであれば、その点がわかると良い。また、具体的にどこにどれだけの費用が生じてるのかなど、お金の流れが把握できるとより理解が深まるのではないかと。</p>
委員	<p>予算の内、国や県の補助がどれくらい入っているのかを見ると、事業の持続可能性がわかると思う。北海道ニセコ町では「もっと知りたいことしの仕事」として、まちの事業の具体的な内容が掲載された冊子を全町民に対し配付している。そういったものがあると市民にもよりわかりやすいのではないかと。</p>
事務局	<p>精神障害者アウトリーチ支援事業は、国費や県費はなく、全額市費の事業である。</p> <p>事務事業評価表の様式は試行錯誤しているところである。本日いただいたご意見やDXの観点も踏まえて様式を研究していきたい。</p>

発言者	審議の内容（審議経過・決定事項等）
委員	<p>チーム医療が話題になっており、精神障害者アウトリーチ支援事業は素晴らしい事業と思うが、目標値を支援対象者数 90 人と設定している理由、90 人の支援対象者の満足度、地域医療と連携して患者にサポートできているかを聞きたい。</p>
事務局	<p>具体的な情報は担当課から取り寄せて別途回答したい。 成果が出ているとしても、新しい課題にどのように対応するのかの事務事業評価の運用のあり方については検討していきたい。</p>
副委員長	<p>配布資料に事業の評価が記載されているが、これは事業の一例ということか。</p>
事務局	<p>そのとおり。</p>
副委員長	<p>商工業は後継者不足により黒字であっても倒産する例がある。そういった方への支援があると、市内の商工業の活性化にもつながり良いのではないか。</p>
事務局	<p>こちらも、具体的な情報は担当課から取り寄せて後日回答したい。</p>
委員	<p>社会福祉協議会で福祉施設を運営している。福祉施設は、自己評価、利用者からの評価、第三者による評価による総合的な評価を行っている。重点項目に絞っても良いので、そういった評価があると良いと思う。</p>
事務局	<p>その点は問題意識を持っている。行政評価については、自治基本条例第 25 条第 2 項にて、市民等及び知識経験者の参加に努めることと規定されている。行政評価の妥当性を第三者にチェックしていただくなど工夫する必要があるので、他市の事例も参考にしながら検討していきたい。</p> <p>（3）その他</p> <p>事務局より令和 7 年度の自治基本条例推進委員会の開催回数が当初の 2 回から 3 回に変更予定であることを案内した。</p> <p>事務局より次回委員会の開催（5 月中旬から 6 月上旬頃）について案内を行った。</p>

発言者	審議の内容（審議経過・決定事項等）
	以上